



2022年6月3日

各位

会社名 のむら産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 清川悦男
(コード番号：7131 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 西澤賢治
(TEL 042-497-6191)

2022年10月期 第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年12月14日に公表いたしました2022年10月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年10月期第2四半期（累計）連結業績予想の修正（2021年11月1日～2022年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,511	144	142	86	61.85
今回修正予想(B)	2,662	198	197	120	86.68
増減額(B-A)	151	54	55	34	24.83
増減率(%)	6.0	37.5	38.7	39.5	40.1
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年10月期第2四半期)	2,359	98	98	57	41.37

※前期第2四半期実績につきましては、監査法人によるレビューを受けておりません。

2. 修正の理由

第2四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大によるまん延防止等重点措置が行われ、巣ごもり需要などにより家庭用向け販売は堅調に推移し、業務用向け販売についても外食店の一部で回復傾向がみられたこと等により、当初予想を上回る見込みです。

営業利益につきましては、主に売上高が当初予想を上回る見込みであること及び素材・部品等の仕入価格高騰の影響を抑えるべくコストダウンに努めたほか、経費削減を推し進めたこと等により、当初予想を上回る見込みです。

営業利益が当初予想を上回る見込みとなったことにより、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても当初予想を上回る見込みであります。

なお、2022年10月期の通期業績予想につきましては、原油高及び円安等による包材と機械部品の仕入価格の上昇、新型コロナウイルス感染症再拡大や海上輸送の遅れ等による機械部品の納入遅延など、不確定要素が多いことから、現時点において、2021年12月14日に公表いたしました予想数値の変更はございません。ただし、今後の情勢を鑑み、修正が必要な場合には、判明次第、速やかに公表いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上